

漢方関係学会・研究会予定(11月)

これまで新型コロナウイルス感染症の影響下にありましたが、徐々に通常の開催に戻ってきました。この間習得したWeb開催のノウハウを活かしてハイブリッドでの開催が主流になっています。今回は、2025年11月に開催または中止の連絡を頂いた会のみ掲載しております。その他の会に関しましては事前に各連絡先または事務局にてご確認ください。

●第80回日本臨床漢方医会 漢方家庭医講習会(Web)

日時 11月1日(土) 午後6時～7時半
会場 Zoom開催・無料
内容 傷寒論を一気に読んでみませんか(山岡傳一郎)
共催 日本臨床漢方医会、(株)ツムラ

連絡先 (株)ツムラ山口営業所 矢口 ☎080・6745・9099
●日中医薬研究会関西支部11月例会研究会

日時 11月9日(日) 午前9時～午後2時
会場 Zoomによる例会

内容 繁用処方解説・多汗、皇漢医学・大承気湯、平成薬証論・防已等、食養薬膳・未定(内容変更の場合あり)他 解説/田中英樹 他
事務局 田中余以德斉薬局(三重県名張市柿町14011)
☎0595・63・0238 FAX 0595・63・0268

●第76回広島漢方研究会月例会

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(2単位)
日時 11月9日(日) 午前9時半～午後0時半

会場 広島県薬剤師会館2F・ふたばホール(広島市東区二葉の里)

内容 『添付文書から読み解く漢方病理』温経湯、当帰四逆加呉茱萸生姜湯(木原敦司)、『尾台榕堂著・類聚方広義』解説 小建中湯・黄耆建中湯・黄耆桂枝五物湯(大塚敬節先生口述)(吉本恒)

主催 広島漢方交流会

共催 一般社団法人日本生薬学会

連絡先 鉄村 ☎082・2322・7756 E-mail: info@tetsumura.jp

●第672回近畿鍼灸漢方研究会11月例会

日時 11月9日(日) 午前9時55分～午後4時55分
会場 大阪国際交流センター3F1号(大阪市天王寺区上本町8-2-6)
会場とWebのハイブリット開催

内容 傷寒論、金匱要略の用語解説(富田知世子)、素問解説(中雅哉)、柴田良治先生の治療メモNo.39(村上清尚)、症候別漢方療法 第37回(夜久泰造)、漢方処方解説No.130(山口尊則)

事務局 富田 E-mail: kinsinkan@yahoo.co.jp

●京都漢方研究会第35期11月講座

日時 11月9日(日) 午前10時～午後4時
会場 会場受講とZoomによるハイブリット開催

内容 講座会場:京都薬科大学愛学館「愛学ホール」(京都市山科区) 第1講・肝の弁証(酒井孝征)、第2講・セルフメデケーション領域の漢方くしゃみ、鼻水(高橋宏和)、第3講・消化器疾患領域の漢方治療(2)(坂田雅浩)

事務局 松田久司 ☎080・6866・6932、090・9624・1669 FAX 075・762・5612(細野医院内 松田宛)

E-mail: matsuda.134@outlook.jp

●第52期東海漢方入門講座11月講座

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(3単位)

日時 11月9日(日) 午前10時半～午後4時半

会場 名城大学八事キャンパス(予定)

内容 誰にも分かる漢方基礎「五臓(肝・林誠二)、臟腑・経絡・婦経・藥物(所崇)、方剂解説「和解剂」(柴田裕紀子)、生薬解説「半夏」(箕輪暁美)

事務局

東海漢方協議会事務局・大見生薬(有内)名古屋千種区
東海漢方協議会HP「お問い合わせフォーム」より

●第31回東京漢方教育研究センター11月講座

・研修認定薬剤師制度認定対象集合研修会

・漢方薬・生薬認定薬剤師研修対象講座(3単位)

日時 11月9日(日) 午前10時半～午後4時55分

会場受講(定員あり)と、Zoomによるオンライン受講(入教制限なし)のハイブリッド形式で実施。ホームページのGoogleフォームよりお申込み下さい。(申し込みなしの当日参加不可)

会場

早稲田大学国際会議場(新宿区西早稲田1-20-14)

内容 漢方の初歩・脾胃の方剂(石毛敦)、生薬解説・麦芽・人参(鈴木達彦)、処方解説・半夏白朮天麻湯(湯田康勝)、康治本傷寒論解説・傷寒論100(中川智代)、特別講義・胃腸の病と漢方(海老原寛人)

連絡先

二宮理摩 ☎090・4392・7129

E-mail: tokyokanpou@yahoo.co.jp

●藤門会

日時 11月15日(土) 午後2時～6時

会場 全水道会館5階(文京区本郷1-4-1)・会場とZoomによるハイブリット開催

内容 学会報告(小林瑞)、漢方臨床ノート(能美晶子)、嘉子の部屋(高木嘉子)、古訓医伝(福安悠介)

連絡先 ジェーピーエス製薬(株)内 藤門会事務局 ☎045・593・

2061 E-mail: shonitaga@tomonka.com

●温知会月例会11月講義(第674回)

日時 11月15日(土) 午後6時～8時

会場 湯島聖堂・斯文会館(文京区湯島1-4、お茶の水駅至近)

内容

生薬解説・辛涼解表剂 薄荷・蔓荊子(岡崎仁子)、『宋版傷寒論』素読P P 49 L4～P 52 L6(班目有加)、症例検討・卵巣嚢腫術後A M H低値を示すも漢方治療のみで自然妊娠した1症例(下村貴子)、在宅緩和ケアでの便秘への対応を考えるー桂枝加芍薬大黃湯の症例提示ー遠藤光史)、自由課題・題名未定(矢数芳英)ホームページの「お問い合わせセフォーム」にて連絡

●日本東方医学会第18期中医学研修講座―臨床の部

日時 11月15日(土) 午後6時～8時

会場 WEBによるライブ配信

内容

研修科目・産婦人科(冷え性の診察)「冷え性状態への漢方の使い分け」(徐文波)

共催

(株)ツムラ

事務局

(一財)東方医療振興財団事務局 ☎03・6264・3016

E-mail: zaidan@jpho.or.jp

●日本漢方協会主催第45回漢方学術大会

日時 11月16日(日) 午前9時40分～午後5時40分

会場 全水道会館4F大・小会議室・5F中会議室(東京都文京区本郷1-4-1)

テーマ 『古の知恵を学びて 明日花咲く技となす』

内容

開会の辞 会長挨拶 三上 正利、大会委員長挨拶 岡崎 仁子
〔分科会発表Ⅰ〕

分1 薬用植物観察分科会「植物多様センターで観察された薬用植物」

分2 本草分科会「漢方薬の象形薬理」

分3 傷寒論分科会「宋版傷寒論における桂枝湯加減方について(その1)」

〔特別講演Ⅰ〕「校正方輿輓」の裏話など」

健康科学大学特任教授 健友堂クリニック院長 菅原 健

〔分科会発表Ⅱ・一言治験〕

分4 漢方食養分科会「春の食養生」

分5 薬局製剤分科会「薬局製剤分科会の今とこれから」

分6 雑学分科会「講座受講者アンケートから見える現状と課題」

一言治験1「竹筴温胆湯を咳に使用した一例」

畑石 康治
雨宮 佑

一言治験2「六君子湯が奏功した一例」

吉田いづみ

一言治験3「お客様の訴えの原因に気がつかなかった一例」

高井 寿彦

〔一般発表〕

一般発表1「はつとする物忘れに当帰芍薬散が効果があった症例」

一般発表2「薬性の検討(種子・果実)」

細野美佐子
八木多佳子

一般発表3「薬性の検討(類似生薬)」

野中 敬司

一般発表4「抑肝散の製造方法とその物性」

中村さやか

一般発表5「『啓迪集』に学ぶ」

庄司 良文

一般発表6「『山ノ内慎一文集』より見る漢方学習用書籍について」

渡辺 方乃

〔特別講演Ⅱ〕「植物生薬の薬性とその必要性」

日本漢方協会 学術顧問 小根山隆祥

閉会の辞 大会実行委員長 河合 元宏

事務局 一般社団法人日本漢方協会(墨田区両国2-17-19 P A Z 両国6

階) ☎/℡03・6659・9980 平日(月~木) 午前10時

午後4時迄 E-mail: jkampo@jeans.ocn.ne.jp

●第21回慢性・難病フォーラム

日時 11月16日(日) 午前10時半~午後4時半

場所 大阪コロナホテル(新大阪駅東口から徒歩2分)

会場 WEB(ZOOMウェビナー)によるハイブリッド開催

内容 「精神・神経症の諸症の漢方」「精神・神経症の漢方的病理に

ついて」(夜久泰造、「五臓から考える精神・神経症の漢方治

療」(峯尚志、情報提供(久保山慎一、夜久公也、鉄村努)

事務局 シマヤ真鍋漢方薬局 真鍋励次郎(香川県仲多度郡琴平町25番地)

℡0877・75・3662 E-mail: shinaya-p@ip-members.net

●令和7年度 日本生薬学会関西支部秋期講演会

日時 11月21日(金) 午後1時半~午後5時半

会場 大阪富国生命ビル4F Aルーム会議室(大阪市北区小松原町2-4)

内容 「神農伝説と崇拜」(小曽戸洋)

連絡先 日本生薬学会関西支部 支部長 池田剛・崇城大学薬学部 薬用

植物園研究室 ☎096・326・3934

E-mail: tikedat@ph-sojo-u.ac.jp

●第81回日本臨床漢方医会 漢方家庭医講習会(Web)

・日本医師会生涯教育参加証対象講座(1単位)

日時 11月22日(土) 午後6時~8時

会場 Zoom開催・無料

内容 《講演》老年期症候群の漢方治療(野上達也)、《鼎談》老年期

における漢方治療のコツ(野上達也、和智明彦、渡辺賢治)

共催 日本臨床漢方医会、クラシエ薬品(株)

連絡先 クラシエ薬品(株) 北岡 ☎080・5967・6370

●九州漢方研究会令和7年10月例会

日時 11月23日(日) 午後1時～4時

会場 WEB配信と会場での開催(会場は事務局に確認)

内容 漢方処方構成する薬味解説(川芎哲、漢方処方構成する

薬味解説(齊藤正勝)、健やかに生きる為の食養生と漢方(米

永基子)、漢方薬の症例検討(山本晶弘)

事務局 齊藤容子(招き猫調剤薬局) 福岡市中央区舞鶴1-8-11

☎070・8372・6637 FAX092・406・4062

E-mail: kyusyukenpo@gmail.com

●第33回日本脳神経漢方医学学会学術集会

日時 11月29日(土) 午前10時～午後6時40分

会場 東京コンファレンスセンター品川 5階大ホール(東京都港区港

南1-9-36アレア品川) ハイブリッド開催(現地+Live配信)

オンデマンド配信12月10日午前10時～1月14日午後5時

テーマ 東洋医学と西洋医学の融合

会長 来村 昌紀(らいむらクリニック 院長)

内容 「特別講演」特異な痛み、しびれの漢方治療 富山大学 寺澤 捷年

「一般講演Ⅰ【機能的疾患】【機能障害】【その他】」

01 ストレスモデルマウスを用いた半夏厚朴湯の抗ストレス作用

中村丸山恵美

02 脳梗塞モデルラットにおける漢方薬の認知機能改善作用の検討

氷見 直之

03 漢方薬によるアミロイド前駆タンパク制御とアルツハイマー型

認知症治療 杉山 一郎

04 漢方薬による食欲不振、抑うつ治療により認知症が改善した1例

玉野 雅裕

05 抑肝散加陳皮半夏に関する文献的検証 中村 丈洋

06 物忘れ外来における漢方医学と西洋医学の融合

—EBM: Evidence Based Medicine, NBM: Narrative Based Medicine

(物語と対話に基づく医療)の視点から 稲葉 泉

07 Be₂麻痺に対する漢方薬の有効性 中江 啓晴

08 頭痛や肩凝りを目標に葛根湯を投与した浮動性めまい患者の

症例検討 杓名 章仁

09 脳神経外科疾患に合併する便秘症に対し桃核承氣湯を用いた

治療効果の検討 長谷川義仁

10 抑うつ改善と発作制御を得た若年性ミオクロニーてんかんに

対する柴胡加竜骨牡蛎湯の使用経験 園田 真樹

11 真武湯の7例 仲尾 貢二

12 難治性吃逆に対する漢方薬の有用性…中枢神経疾患を

背景とした3症例の経験 平井 希

13 漢方薬による気道分泌軽減と嚥下機能改善効果—脳卒中・頭部外

傷後慢性期経腸栄養患者に対する多面的アプローチ 長谷川 雄

「一般講演Ⅱ【頭痛・疼痛】」

01 移動性両局所的下肢痛に対して漢方薬で治療を試みた1例

村上 友宏

02 冷えに伴う下肢の疼痛に対する牛車腎気丸及び附子末調剤処方

の3例報告 中村 丈洋

03 一般内科(神経内科)開業医における漢方の役割 山本 浩二

04 緊張型頭痛を伴う片頭痛に対する西洋薬治療後の釣藤散の有効性

種井 隆文

05 原因不明な慢性頭痛に対する川芎茶調散の有効性

種井 隆文

06 片頭痛に伴うosmophobiaに対して漢方薬が奏効した1例

辻 正範

- 07 緊張型頭痛に付随する多愁訴に漢方薬が奏功した一例 林 明宗
- 08 交通事故後の脳脊髄液減少症に対し漢方薬が奏効した一例 佐藤 泰昌
- 09 片頭痛治療への積極的な漢方導入
—誘発因子（トリガー）をターゲットに— 村上 雅二
- 10 当院での頭痛診療における漢方薬奏効例の検討 郭 忠之
- 11 外来頭痛患者に対する推拿及び漢方薬治療の有効性の報告 山崎 義宗
- 12 片頭痛24症例に対する呉茱萸湯の使用経験 山中 学
- 13 舌診を頼りに滋陰薬を使用し奏功した天気頭痛の1例 四方 英二
- 〔一般講演Ⅲ【基礎・疼痛・瘀血・その他】〕
- 01 漢方薬による小児期の重症筋無力症の完治症例…22才女性の17年間の経過観察 侯 殿昌
- 02 十味敗毒湯を補助療法として使用した髄膜腫術後創部感染の2症例 秋山 理
- 03 脳卒中後の持続する嘔吐に対して漢方治療が有効であった一例 川尻 智士
- 04 退院後も続いた精神症状（恐怖感）に柴胡加竜骨牡蛎湯が奏効した1例 原田 佳尚
- 05 軽症外傷性脳損傷（ETB）後の意欲低下および難治性めまいに対し漢方薬が奏効した一例 中尾 隼三
- 06 頭部外傷後のめまい症状に対し五苓散が奏効した3症例 古家一洋平
- 07 脳神経外科手術における術式別慢性硬膜下血腫発症リスクの解析—脳動脈瘤クリッピング術vs下垂体経蝶形骨洞手術の比較検討 三原 陸
- 08 開頭術後皮下血腫に対する漢方療法の有用性 松本 政輝
- 09 慢性硬膜下血腫に対する薬物治療 北原 正和

- 10 頭部打撲後の無症候性慢性硬膜下血腫に対する漢方薬の有効性に関する後方視的検討 武内 勇人
- 11 慢性硬膜下血腫の退院時転帰良好因子の検討 山本 悠介
- 12 慢性硬膜下血腫初回手術後の残存血腫に対し漢方薬を投与し症状、画像診断が改善した一例 前田 達浩
- 13 抑肝散内服は院内転倒に関連しているか？
…医療安全からみたデータウェアハウスの活用 五十嵐崇浩
- 〔一般議題Ⅳ【脳腫瘍】【脳血管障害】〕
- 01 漢方薬および含有成分の膠芽腫細胞に対する抗腫瘍作用の検討 山室 俊
- 02 尋常性疣贅でヨクイニン内服中に未破裂脳動脈瘤の経過観察できた一例 吉田 賢作
- 03 脳卒中後の体力・気力低下に対し人參養榮湯が奏功した一例 落合 秀信
- 04 抑肝散によってイライラ感が緩和され高血圧症も改善した脳梗塞患者の1例 小野 恭裕
- 05 器質化慢性硬膜下血腫に対する漢方薬の使用成績 野呂 朱里
- 〔総会〕〔ランチョンセミナー〕
- 共催 日本脳神経漢方医学会、（株）ツムラ
- 連絡先 第33回日本脳神経漢方医学会学術集会 共催事務局
☎0120・329・9770（対応時間…午前9時～午後5時半、平日のみ、ツムラお客様相談窓口）
E-mail: nougekampo@mail.isumura.co.jp
- 第33回日本脳神経漢方医学会学術集会
（ハンズオンセミナー） 脳神経領域漢方初学者のための漢方入門セミナー
日時 11月29日（土）午後3時45分～4時半・4時40分～5時25分
会場 東京コンファレンスセンター・品川 5階「501」現地開催のみ

内容 舌診の実技メイン 北里大学医学部 総合診療医学 五野由佳里

北里大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 細野 浩史

連絡先 第33回日本脳神経漢方医学会学会術集会 共催事務局

☎0120・329・970 (対応時間：午前9時～午後5時半、平日のみ、ツムラお客様相談窓口)

E-mail: nougekampo@mailtsunura.co.jp

●山本巖流第三医学研究会 (第50回)

日時 11月29日(土) 午後6時～8時

会場 ZoomによるWEB配信

内容 総合同会(中島正光、基礎講座山本巖流漢方「血虚」基礎編(中山聖子) 実践編(木村豪雄)

問合先 山本巖流第三医学研究会ホームページ「参加入会方法」より

E-mail: y.daisanigaku@gmail.com

●ANNEX漢方三考塾

日時 11月30日(日) 午前10時～午後4時半

会場 東京 神楽坂 三考塾研究室(東西線・神楽坂駅至近)

ハイブリッド(研究室と塾会員のZoom会議) 形式予定

内容 「傷寒論」考(土子志)、「温病学説」(菅沼栄)、「本草備要」(廣橋義和)

連絡先 東京都新宿区赤城元町2番4号(神楽坂漢方有恒薬局)

☎03・3260・7618 E-mail: sankojuuku@gmail.com

●2025年日本臨床漢方医学会 市民講座

日時 11月30日(日) 午後2時～3時半

会場 Zoom開催・無料

内容 漢方薬が保険治療で使えなくなると? ～知っておきたいこの問題! 健康を考えた時に(並木隆雄)

共催 日本臨床漢方医学会、小太郎漢方製薬(株)

連絡先 小太郎漢方製薬(株) 田巻 ☎070・1371・9375

●柿田塾11月度定例会

「柿田塾定例会の再開は今のところ未定となっております。

詳しくは柿田塾ホームページをご参照下さい」

連絡先 おのころ治療院内柿田塾・兵庫県淡路市志筑1138-6

☎0799・62・0990

(以上 敬称略)

注意…各会の参加要件・参加費用等は個々に異なりますので
必ず事前にご確認下さい。

令和7年度 神農祭・記念講演会

日時 11月23日(祝) 午後1時～午後3時40分

場所 ①祭 事…湯島聖堂内 神農廟前(お茶の水駅至近)

②講演会…湯島聖堂内 斯文会館講堂

内容 ①神農祭(午後1時半～2時15分)

②記念講演会(午後2時15分～3時25分)

浅田宗伯門下と神農像(仮)

医師・日本医史学会員 渡辺 浩二

③懇親会(午後4時～6時)

銀座アスターお茶の水賓館(会費12000円)

公益財団法人斯文会…東京都文京区湯島1-4-25

湯島聖堂内 ☎03・3251・4606

事務局